

南信州

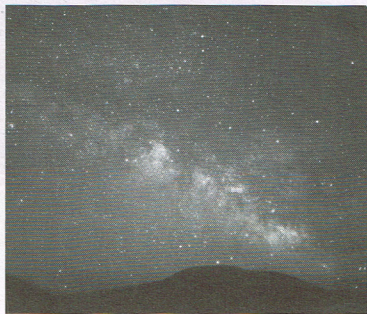
阿智村が「恋人の聖地」に認定

環境省認定の「日本一の星空」を売り出そうと、ナイトツアーなどの事業に取り組む阿智村のスタービレッジ阿智誘客促進協議会（会長＝熊谷秀樹阿智村長）は5月12日、村内全域が「恋人の聖地」として認定されたと発表した。

「恋人の聖地」の選定は、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）が少子化対策と地域活性化を目的に2006年4月から実施。全国の観光地域から「プロポー

125カ所が選定され、長野県内では同村が10カ所目となる。

環境省認定の「日本一の星空」を売り出そうと、ナイトツアーなどの事業に取り組む阿智村のスタービレッジ阿智誘客促進協議会（会長＝熊谷秀樹阿智村長）は5月12日、村内全域が「恋人の聖地」として申請。4月1日に村内全域が認定



恋人の聖地に認定された「日本一の星空」

同協議会は、ナイトツアーの利用者に若いカップルが多いことや実際にプロポーズの場所として利用された実績もあることから今年1月に「恋人の聖地」として申請。4月1日に村内全域が認定

を受けた。

ロマチックな満天の星空の下ガイドによる天体解説、スターライトミュージックと呼ばれる屋外ライブ、漆黒の闇の中をガイドと歩くナイトフォレストトレッキング

など非日常体験はもちろん、暗い山間部を所要時間約15分かけて会場へ向かうナイトゴンドラも、恋人同士の距離を縮めると若い世代から人気が高い。

「恋人の聖地」認定の

銘板を6月から7月中旬にかけて、屋神温泉郷とヘブンスそのはら、治部坂高原スキー場の3カ所に設置し、聖地としてPRしていく。中高年やシニア層など従来の観光客に加え、星空を通じて若

い世代の新しいマーケットを開拓したい考えだ。ヘブンスそのはらのは年間5万人を自指すという。「天空の楽園 日本一の星空ナイトツアー」は2012年夏からスタートし、昨年は年間2万2千65（43）3001。

た。今年の誘客目標は年間2万5千人、3年後には年間5万人を自指すという。問い合わせ＝屋神温泉ガイドセンター 20265（43）3001。